

平成27年度 北海道標津高等学校

学 校 評 価

1 本年度の重点目標

- 生き生きとした学校生活の実現を目指して
- (1) 分かる喜びを味わい、進んで学習する生徒を育てる。
 - (2) 自らを律し、思いやりのある心をもって行動する生徒を育てる。
 - (3) 将来を考え、目標を持って努力する生徒を育てる。
 - (4) 生命を大切にし、自ら心身を鍛える生徒を育てる。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
教育課程 学習指導	○ 授業改善に向けたP D C Aによる取組が適切に行われていると判断するが、教科における指導方法、評価方法の改善及び授業内容の充実を図る必要がある。	○ 適正な自己評価結果であるが、次の点について、さらに期待する。 ・きめ細やかな手厚い教科指導の継続。 ・希望進路に応じた個別指導の充実
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のねらいを確認し生徒と教師が学び合う授業づくりを進める。 ・授業規律の維持向上のため、礼法などを再確認する。 	
生徒指導	○ 概ね達成できたと判断するが、次の点について、一層の改善・充実が必要である。 ・生徒指導における迅速かつ適切な初期対応 ・組織的な情報の収集と共有。	○ 適正な自己評価結果であるが、次の点について、さらに期待する。 ・教える者、教わる者のけじめは最低限の礼儀であることから育成を期待する。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻者等への指導を重ね、時間を守ることは当然であるという意識を養う。 ・全学年共通の課題について定期的に情報を共有する。 ・礼法指導を徹底する。 	
進路指導	○ 概ね達成できたと判断するが、次の点について、一層の改善・充実が必要である。 ・細分化した進路ガイダンスの実施 ・資格取得に向けた対応の迅速化	○ 概ね適正な自己評価結果であるが、次の点について、さらに期待する。 ・国公立大学への進学者数の増加 ・希望進路実現に向けた進路指導の一層の充実
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に進学講習を実施する ・各種進路行事を含むガイダンスを一層充実させる 	
公表方法	<ul style="list-style-type: none"> ・本校のWebページへの掲載 	

3 添付資料

- (1) 北海道標津高等学校 平成27年度自己評価書
- (2) 北海道標津高等学校 平成27年度学校関係者評価書
- (3) 北海道標津高等学校 平成27年度学校評価アンケート (保護者)